学校名	広島市立藤の木小学校
実践者	浜西 洋子
活用類型 ※主な活用類型を一つ選択	□課題の提示 □動機付け □教師の説明 □児童の説明 □繰り返しによる定着 □モデルの提示 □児童同士の教え合い □失敗例の提示 □体験の想起 □体験の代行 □比較 □ふり返り □作品等の制作 □その他(
学年	6年
教科等	国語 - 国語
テーマ	漢字の学習
どこで、どのように使ったか	ドリル教材を使用し、漢字の練習をTPCでおこなった
写真とコメント	写真 漢字を記入し、 自動採点して丸印をつけてくれる
	・エラーが出た児童が何人かいた。
使用機器・ソフト・コンテンツ等	ドリル教材(手書きドリル) IWB タブレットPC(教師・児童)

学校名	広島市立藤の木小学校
実践者	浜西 洋子
活用類型 ※主な活用類型を一つ選択	□課題の提示 □動機付け □教師の説明 □児童の説明 □繰り返しによる定着 □モデルの提示 □児童同士の教え合い □失敗例の提示 □体験の想起 □体験の代行 □比較 □ふり返り □作品等の制作 □その他()
学年	6年
教科等	理科
テーマ	大地をさぐる
どこで、どのように使ったか	適切な内容をIWBに提示し、交流をはかった。
写真とコメント	写真 コメント ・相互に教えあう場面があった。 ・一人一人が検索をして調べている内容を IWB に随時提示することで児童が相互の交流ができた。
使用機器・ソフト・コンテンツ等	映像教材(NHK デジタルコンテンツ) タブレット PC(教師・児童)・IWB

学校名	広島市立藤の木小学校
実践者	浜西 洋子
活用類型 ※主な活用類型を一つ選択	□課題の提示 □動機付け □教師の説明 □児童の説明 □繰り返しによる定着 □モデルの提示 □児童同士の教え合い □失敗例の提示 □体験の想起 □体験の代行 □比較 □ふり返り □作品等の制作 □その他()
学年	6年
教科等	社会
テーマ	日本の歴史=明治維新=
どこで、どのように使ったか	映像教材を用いて IWB に映し出しみせた
写真とコメント	写真
使用機器・ソフト・コンテンツ等	映像教材(NHK 番組) タブレット PC(教師・児童)・IWB

学校名	広島市立藤の木小学校
実践者	浜西 洋子
活用類型 ※主な活用類型を一つ選択	□課題の提示 □動機付け □教師の説明 □児童の説明 □繰り返しによる定着 □モデルの提示 □児童同士の教え合い □失敗例の提示 □体験の想起 □体験の代行 □比較 □ふり返り □ 作品等の制作 □その他(
学年	6年
教科等	理科
テーマ	月と太陽
どこで、どのように使ったか	月の動きと地球からの見え方をIWBに映し出し、その変化を映像で学習した後、調べ学習に移った。
写真とコメント	写真 コメント ・動きをみることで児童の関心がたかまった。 ・画面を下のほうをみるので姿勢を気をつけるようにする
使用機器・ソフト・コンテンツ等	映像教材(NHK デジタルコンテンツ) IWB タブレットPC (教師・児童)

学校名	広島市立藤の木小学校
実践者	小原 民義
活用類型 ※主な活用類型を一つ選択	□課題の提示 □ 動機付け □教師の説明 □児童の説明 □繰り返しによる定着 □モデルの提示 □児童同士の教え合い □失敗例の提示 □体験の想起 □体験の代行 □比較 □ ふり返り □作品等の制作 □その他(
学年	6年
教科等	国語
テーマ	作文の練習
どこで、どのように使ったか	・児童の作文(本校の児童ではない)の作文を提示し、作文の 長所・短所を具体生と独自性の2点から考えた。
写真とコメント	写真
	コメント ・作文を書くときの着眼点を良い点・悪い点2つに整理し考えた。 ・練習問題に取り組み具体的に書く練習を行った。
使用機器・ソフト・コンテンツ等	タブレットPC(児童)One ノート・IWB

学校名	広島市立藤の木小学校
実践者	宮崎和真
活用類型 ※主な活用類型を一つ選択	□課題の提示 □動機付け □教師の説明 □児童の説明 □繰り返しによる定着 □モデルの提示 □児童同士の教え合い □失敗例の提示 □体験の想起 □体験の代行 □比較 □ ふり返り □作品等の制作 □その他()
学年	6年
教科等	算数
テーマ	「ならべ方と組み合わせ」
どこで、どのように使ったか	・導入で課題の提示 ・児童の個人学習 ・ベーシックコンソールで児童の PC を提示(発表) ・以後、課題提示に使用
	写真 1 なっきさんがアイスクリームを買いに行きました。下の5種類のアイスクリームの中から、2種類のアイスクリームを買います。 何適りの組み合わせがあるでしょうか。
写真とコメント	用み合わせかを考えて動いてみよう。 ハニラ、ナョコ 21ハニラ、メロン 3ハニラ、メロン 4ハニマ、ストロフリー 43年リション 5種類ニ20種。
	コメント ・自作教材に力を入れたが、うまく作れず大変でした。 しかし、児童は意欲を持って学習に取り組めていたので 最終的には良かったです。
使用機器・ソフト・コンテンツ等	自作教材(Word) タブレット PC(教師・児童)・IWB